



手稲通信



題字と絵 おくの 奥野 もとお 元夫さん（水彩画サークル とうさいかい 稲彩会）



札幌市公園緑化協会登録団体
前田森林公園凸凹クラブ代表
石田 哲也さん
新発寒7条8丁目

公園をもっと楽しもう！もっと遊ぼう！

手稲区の見所の一つ、前田森林公園。平成11年、市の呼び掛けで同公園を利用する市民と行政と一緒に公園の拡張計画について話し合いました。そこに参加していたメンバーが主体となって14年5月に結成されたのが「前田森林公園凸凹クラブ」です。石田さんやクラブの会員が一丸となってこの一年間、東奔西走してきました。「試行錯誤の連続でしたが、公園管理事務所の皆さんに支えられ、あっという間のとても楽しい一年でした」と石田さんは振り返ります。

クラブの活動方針は、自らが前田森林公園でもっと楽しもう、楽しみ方をたくさんの人に知ってもらおう、より良い公園として保全していこうという3点。昨年は、自然観察会やトンカチ広場、星の観察会、イグルー作りなど、春夏秋冬さまざまな催しを行いました。「前田森林公園の樹木はまだ若木です。樹木の成長とともに私たちの活動も成長させていきたいです」。我が子の成長を見守るように公園の成長を見詰める石田さんの目は、熱く輝いていました。



▲昨年の自然観察会
(右端が石田さん)